

大型トラック搭載型クレーン『ユニッククレーン 新型 G-FORCE』の発売

～安全性・操作性の向上によりこれまで以上の使いやすさを実現～

当社（社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、ユニック部門を担う古河ユニック株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山川 賢司）は、2021 年より販売開始し好評を得ている小型・中型トラック搭載型クレーン『ユニッククレーン 新型 G-FORCE』に続き、大型トラック搭載型クレーン『ユニッククレーン 新型 G-FORCE』を開発し、2023 年 5 月 10 日より販売を開始します。



大型トラック搭載型クレーン『URG504A』

大型トラック搭載型クレーン『ユニッククレーン 新型 G-FORCE』

本製品は、2021 年に販売開始した小型・中型トラック向け『新型 G-FORCE』と同様、クレーンの主要構造部品の強度アップと安全性・操作性を向上させる機能の標準装備によって、つり上げ性能を向上させ、これまで以上の使いやすさを実現しています。

また、小型・中型・大型トラック搭載型クレーン『新型 G-FORCE』の新オプションとして、旋回領域規制装置〔後述の主な特長 オプション①参照〕を設定しました。本オプションは、車両の左右端を境界線としてブーム動作を規制し、選択した領域内でのみクレーン作業ができる安全装置で、作業不可エリアでは警音を発して自動停止します。そのため、作業現場の横を通る歩行者や通行車両などへの接触事故を減らし、安心してクレーン作業を行うことができます。

このほか、小型・中型トラック向け『新型 G-FORCE』から採用している、つり荷重の検出をブームの先端で行うロードセル方式、過負荷防止装置の『定格荷重制限装置』、クレーンの負荷状態を監視して警報音でお知らせする『定格荷重指示装置』等の標準装備を本製品でも採用しています。

古河ユニックでは、クレーンの労働災害「ゼロ」を目指して『新型 G-FORCE』シリーズの開発に取り組み、今回の大型トラック向け『新型 G-FORCE』の発売ですべてのラインナップが揃いました。今後も安全性・操作性、作業効率改善など、お客様のニーズに応え、高機能化・高付加価値化を追求するクレーンの開発に注力してまいります。

販売製品一覧

大型トラック搭載型クレーン

・URG500AS シリーズ [2.93t 吊]	3～4 段ブーム
・URG500A シリーズ [2.93t 吊]	3～7 段※ ¹ ブーム
・URG500AH シリーズ [2.93t 吊]	3～7 段※ ¹ ブーム

※1 7 段ブームはエコプレミアム仕様（スマート・エコシステム※² + サイレント・エコウインチ※³ + エコシリンダ※⁴）

※2 スマート・エコシステム：ダブルポンプによる作動油の合流制御において、デジタル式荷重計の荷重情報を油圧制御に反映させることで、より精緻な省エネ、低騒音化を実現した技術です。

※3 サイレント・エコウインチ：独自開発の遊星歯車（平歯車と内歯車を組み合わせた歯車）減速式のホイストウインチ。省エネ・低騒音で長時間作業に優れています。

※4 エコシリンダ：独自の回路設計より、無負荷状態でのブーム伸長速度を保ちつつ、エンジン回転数を大幅に抑制しました。また、速度重視とエコ重視の切り換えが可能です。

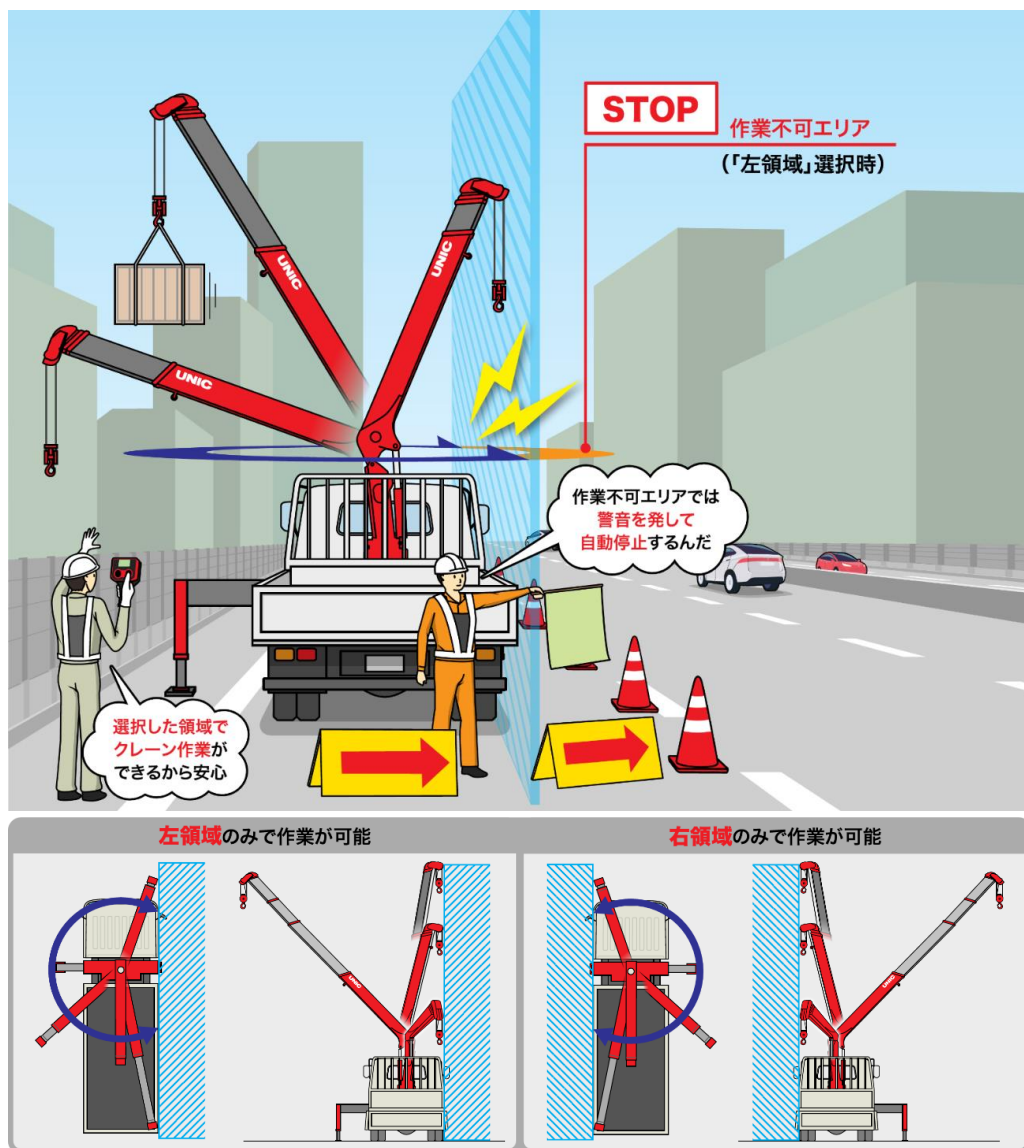
主な特長

■ オプション：安全性を強化

① 旋回領域規制装置（新オプション）

トラック車両の左右端いずれかを境界線として、ブーム動作（伸、伏、旋回操作）を規制します。作業規制領域の切り替えは、スイッチ（運転席側 1ヶ所）で切り替えができます。

※「解除」選択時は、全ての領域でクレーンが作動します（規制による停止はありません）。



旋回領域規制装置

〈問い合わせ先〉

・ニュースリリースに関して
・製品に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501
古河ユニック株式会社 営業企画部販売促進課 TEL：03-6636-9526

△ 古河機械金属グループ

②油温上昇警報装置（小型・中型トラック搭載型クレーン『新型 G-FORCE』と同様のオプション）

作動油の温度上昇を音声メッセージでお知らせします。また、パネルで作動油の温度を確認できます。
作動油の温度が 80℃に達すると、音声警報「ピー 作動油の温度に注意してください」が鳴動します。
作動油の温度が 100℃に達すると、音声警報「ピー 作動油が高温です、作業を中断してください」が鳴動します。
（油温による減速・停止機能はついておりません）
オプションのオイルクーラーと組み合わせるとより効果的です（架装車両により取り付けできない車両があります。販売店にご相談ください）。

■標準装備：安全性や操作性を向上（小型・中型トラック搭載型クレーン『新型 G-FORCE』と同様の標準装備）

①集中コントロールパネルを一新

各種表示とスイッチをコントロールパネルに集約。個別の専用スイッチを設置するとともに、「文字」と「アイコン」で表現することで機能がイメージしやすくなりました。

②音声メッセージの種類を大幅に増加

クレーンの状態を知らせる音声メッセージを大幅に追加。クレーンの状態を更に把握しやすくするために、内容を見直しました。

③過負荷防止機能を「音声」と「表示」でよりわかりやすく

荷重と転倒の限界に近いことを「音声」だけでなく、液晶ラジコンのディスプレイ表示に警告ランプや文字などの「表示」でも警告することで、周囲の騒音で警報音が聞こえない現場でも、視覚によって確認できるようになりました。



新型 集中コントロールパネル
（クレーン本体両側）

④液晶ラジコンのディスプレイ表示に、つり荷重の拡大表示を追加

従来のクレーンの状態表示に加え、「つり荷重の拡大表示」も切替・選択することができます。拡大表示画面では、「現在つり上げている荷重」と「つり上げ可能な荷重」を強調して表示します。



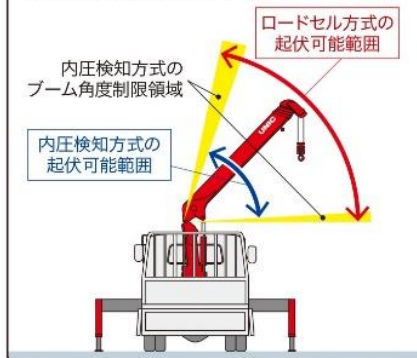
ジョイスティック式
液晶ラジコン JOY



液晶ラジコンのディスプレイ表示

⑤つり荷重の検出にロードセル方式を採用

つり荷重の検出にロードセルを採用しているため、起伏シリンダの内圧検知方式と比較して、精度が高いだけでなくブーム角度 1°～76°まで制限領域がなく広々作業できます。



〈問い合わせ先〉

・ニュースリリースに関して
・製品に関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR 課 TEL：03-6636-9501
古河ユニック株式会社 営業企画部販売促進課 TEL：03-6636-9526

標準価格・販売目標

■標準価格（税別価格）

URG500AS シリーズ [2.93t 吊（アウトリガ最大張出幅：3.9m）]

型式	ブーム 段数	最大 クレーン容量	最大作業半径 [空車時定格総荷重]	最大地上揚程(約) [空車時定格総荷重]	標準価格
URG504AS	4 段	2.93t×3.7m	10.60m [0.45t]	12.7m [2.13t]	480.5 万円～ ※シャーシ除く ※仕様により異なる
URG503AS	3 段	2.93t×3.8m	8.10m [0.75t]	10.2m [2.93t]	

URG500A シリーズ [2.93t 吊（アウトリガ最大張出幅：3.8 m）]

型式	ブーム 段数	最大 クレーン容量	最大作業半径 [空車時定格総荷重]	最大地上揚程(約) [空車時定格総荷重]	標準価格
URG507A(M)	7 段	2.93t×3.9m	17.78m [0.13t]	20.0m [0.43t]	466.5 万円～ ※シャーシ除く ※仕様により異なる
URG506A(M)	6 段	2.93t×3.9m	15.47m [0.25t]	17.7m [0.63t]	
URG505A(M)	5 段	2.93t×3.9m	13.11m [0.53t]	15.4m [1.43t]	
URG504A(M)	4 段	2.93t×4.1m	10.60m [0.83t]	13.0m [2.13t]	
URG503A(M)	3 段	2.93t×4.1m	8.10m [1.28t]	10.5m [2.93t]	

URG500AH シリーズ [2.93t 吊（アウトリガ最大張出幅：3.4 m）]

型式	ブーム 段数	最大 クレーン容量	最大作業半径 [空車時定格総荷重]	最大地上揚程(約) [空車時定格総荷重]	標準価格
URG507A(M)H	7 段	2.93t×3.9m	17.78m [0.13t]	20.0m [0.43t]	567.5 万円～ ※シャーシ除く ※仕様により異なる
URG506A(M)H	6 段	2.93t×3.9m	15.47m [0.23t]	17.7m [0.63t]	
URG505A(M)H	5 段	2.93t×3.9m	13.11m [0.53t]	15.4m [1.43t]	
URG504A(M)H	4 段	2.93t×4.1m	10.60m [0.75t]	13.0m [2.13t]	
URG503A(M)H	3 段	2.93t×4.1m	8.10m [1.18t]	10.5m [2.93t]	

■販売目標

年間 800 台

【補足資料】

【古河機械金属株式会社】（東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 3 部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニック部門）と素材事業 3 部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875（明治 8）年 8 月

設立：1918（大正 7）年 4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：〈連結〉2,831 人 〈単独〉208 人 [2023 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河ユニック株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：山川 賢司

事業内容：1961 年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニ・クローラクレーンなどの製造・販売を行っています。

設立：1946（昭和 21）年 4 月

資本金：2 億円

従業員数：423 人 [2023 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawaunic.co.jp/>